



## 学校生活が笑顔になる「リレーションシップ」と「ルール」

明けましておめでとうございます。3学期は1・2年生の授業日数は53日間で、3年生は45日間となります。3年生の私立入試は、すでに始まっている高校もあり、公立高校の入試までは、29日間で、今週の3連休には多数の3年生が受験日となっています。今まで、学習してきた成果を発揮して欲しいと思います。

さて、学校生活が笑顔になる「リレーションシップ」と「ルール」についてお話します。「リレーション」は、生徒同士、先生と生徒、先生同士など、あらゆる人とのつながりを意味します。信頼できる関係性の構築は、生徒が安心して学び、成長できる環境をつくります。また、友達と協力して課題に取り組むことで、チームワークが育まれます。喜びや悩みを分かち合うことは、精神的な支えを得られることにつながります。良好なリレーションシップが築かれている学校は、生徒一人ひとりが自分らしく輝ける場所になります。

「ルール」は、生徒が安全に、そして公平に学べるように設けられています。また、事故やトラブルを未然に防ぎ、生徒の安全を守るためにあります。全ての生徒が平等に学び、活動できる機会を提供し、かつ、多くの人が集まる場所で、混乱なく円滑に活動するための基盤となります。「ルール」を守ることは、社会に出てからの規律やマナーを学ぶ第一歩です。

今学期は、改めて「生徒同士、先生と生徒、先生同士」のつながりの大切さや、「ルール」を意識させた3学期となるよう全力を尽くします。保護者や地域の方にも「笑顔あふれ活力ある生徒の育成」のために、ご協力を賜れたらと思います。

令和8年もどうぞよろしくお願いいたします。

### 学校保健委員会



12月23日(火)「睡眠で未来が変わる」という<sup>さとる</sup>題で、東洋羽毛北関東販売株式会社様の星野 知氏にご講演いただきました。

生徒の感想では、「寝ることも勉強ということが印象に残りました。今は、受験勉強をしていて、寝る間を惜しんで勉強をしてしまうこともありますが、自分の学力と健康のためにも睡眠時間を大切にしていきたいと思います。」また、「睡眠はパフォーマンス向上につながるということがわかった。食事が1番大切だと思ってたけど、睡眠は調子を整えるために1番大切だと講演を通して思いました。」

### 三八会様より 簡易式テント寄贈



12月26日(金)に、昭和38年3月にご卒業された皆様より、簡易式テント(重り付き)が、寄贈されました。当時の思い出として、「JRC活動、朝や昼休みに行われるフォークダンスが楽しかった」とおっしゃっていました。寄贈いただいた件については、伊勢崎市の広報にも紹介する予定です。大切に使用させていただきます。